

養成する人材像

国際関係学部

国際社会の平和的発展に寄与するために、グローバルな視野と国際問題への関心を育み、高度な専門的知識を持って、北東アジアをはじめとする国際社会と日本との共生を目指して活躍する人材を育成する。

【国際関係コース】

北東アジアをはじめとするアジア地域の政治経済、社会動向、文化と日本との歴史的・現代的つながりを政治学・国際関係学・地域研究を基軸として専門的に学び、確かな外国語活用能力を駆使しつつ、自らの問題関心をグローバルな視点から分析し、多文化共生のための知恵を編み出せる人材を育成する。

【国際コミュニケーションコース】

北東アジアをはじめとする国々の言語や文化・社会等に関する理解、および言語学・コミュニケーション学についての知識を基礎とし、英語や北東アジア地域諸国の言語を活用して、自らの考えを積極的に発信するとともに、国籍や民族などの異なる他者の価値観についても受容できる、偏見のない豊かな多文化共生社会の構築に寄与できる人材を育成する。

地域政策学部

地域社会やその関連する領域において、さまざまな地域の関係者とコミュニケーションをとりながら協力・協働し、企業や自治体、社会などの問題解決と地域の自律的・持続的発展に寄与することのできる人材を育成する。

【地域経済経営コース】

経済学や経営学に関する実践に裏打ちされた知識や能力をもって、地域経済や企業の発展に貢献できる人材を育成する。

【地域公共コース】

生活圏である地域の持続と発展、そして人々の共生のために、多様性を尊重しつつ、公共的見地から多様な知識を融合させて、協働と自律の理念のもとに、課題の解決策を立案できる人材を育成する。

【地域づくりコース】

地域の人々と緊密なコミュニケーションをとりながら、地域の見落とされている価値を見出し、地域の価値を生かした事業を粘り強く継続し、長期的に地域が直面する課題に自分独自の解答を見出すことができる「地域で生きる自立型人材」を育成する。

総合政策学部

島根県立大学は、地域の先人である西周が標榜した“「純理の学」から「実践の学」にわたる諸科学の統合”をめざし、各専門領域における研究活動を深め、それにもとづく創造的な教育活動によって、現代社会の諸課題に国際的な視野からアプローチし、また、地域社会の活性化と発展に寄与する人材を養成することを使命とする。

島根県立大学は、幅広い市民的教養と高度の専門知識、豊かな人間性と高い倫理観を有し、主体的に問題を発見・整理・解決し、現代社会の諸分野において着実に貢献できる人材を養成する教育の府となることをめざす。

看護栄養学部

【看護学科】

人々のいのちを支え、健康(すこやか)なくらしを創るために地域と共に歩み続ける看護専門職

- (1) 看護専門職として看護実践に必要な基本的な技術と知識を身につけ、深い人間理解と高い倫理観をもって判断し、行動できる人材。
- (2) 市民的な教養と豊かな人間性をもち、保健・医療・福祉等に携わる人々と協働、連携できる人材。
- (3) 地域の人々との関わりを通じて地域の特性と健康課題を明らかにし、課題解決に向けて創造的に行動できる人材。

【健康栄養学科】

- (1) 管理栄養士として療養者に対し、高度の専門的知識・技術を要する健康の保持増進のための栄養の指導を行うことのできる人材。
- (2) 栄養学・健康科学など関連する諸科学に基づく判断力を持ち、管理栄養士・栄養士の倫理綱領を基盤として、関連職種と連携して協働できる人材。
- (3) 地域の特性と健康課題を明らかにし、地域の健康づくり及び公衆衛生の改善に参画できる人材。

人間文化学部

【保育教育学科】

人間形成のあり方を深く学び、”保育・教育のプロフェッショナル”としての、発達段階を見通した教育ができる高い専門性と指導力を備えた人材、複雑化・多様化する現場の課題に的確に対応できる実践力や応用力を備えた人材を育成します。

【地域文化学科】

言語、文学、社会・歴史、観光等についての学びを中心に、日本や世界の文化に広く目を向けながら、「地域」の視点をもって対象を見つめ、身に付けた知識を地域に活用する方法を学び、地域の人々と協働して地域社会に貢献しようとする人材を育成します。

大学院（北東アジア開発研究科）

【博士前期課程 北東アジア専攻】

日本を含む北東アジア地域の政治・経済・歴史・社会・文化等の諸事情に関し、自らの現地体験や調査に裏付けられた広範かつ高度で深い理解と知識を持ち、当該地域の複数の言語に通じることによって、既存の複数の学問・方法論は言うまでもなく、新しい有効な学問・方法論を創出して適用する実践的諸科学総合の超域的研究方法を持して、一国一地域を越えて遍在する超域的問題群の研究に取り組み、大学・研究機関において北東アジア地域の研究に従事する教員・研究者をめざす人材。

各国の行政機関、日本を含む北東アジアの地域社会を支える企業、北東アジア地域において国際的に展開する企業、国際交流を支援・推進する公的機関、NGOやNPO等の新たな組織において、的確な対策を提言・策定・実行できる高度な研究能力と問題解決能力を身につけたトップリーダーとして活躍できる人材。

【博士前期課程 地域開発政策専攻】

地方分権、地域間格差、少子化・高齢化・過疎化、環境問題、人間の安全保障（社会福祉・介護、年金問題、医療・健康保険問題）等の地域における政策課題群について、社会諸科学を学際的に用いて分析し、政策を立案し、かつ、政策の実施に際してリーダーシップを発揮できる人材。

グローバル化と情報技術の高度化が地域社会に与えたインパクトについて十分に理解し、また、情報技術を地域社会の分析や地域社会のための政策形成に応用できる能力を持ち、政府・NPO・民間の間の協働システムの中で、海外での活動も視野に入れて活躍できる人材。

地域開発に関する国際的な比較研究などを行うことにより、北東アジア地域における地域開発施策に関する研究能力を高めて博士後期課程に進学し、北東アジア社会における地域社会システムの開発に関する研究を極め、それを次世代に教授できる大学教員や研究者をめざす人材。

【博士後期課程 北東アジア超域専攻】

日本を含む北東アジア地域の政治・経済・歴史・社会・文化等の諸事情に関し、自らの現地体験や調査に裏付けられた広範かつ高度で深い理解と知識を持ち、当該地域の複数の言語に通じることによって、既存の複数の学問・方法論は言うまでもなく、新しい有効な学問・方法論を創出して適用する実践的諸科学総合の超域的研究方法を持して、一国一地域を越えて遍在する超域的問題群の研究に取り組み、大学・研究機関において北東アジア地域の研究に従事する教員・研究者をめざす人材。

各国の行政機関、日本を含む北東アジアの地域社会を支える企業、北東アジア地域において国際的に展開する企業、国際交流を支援・推進する公的機関、NGO や NPO 等の新たな組織において、的確な対策を提言・策定・実行できる高度な研究能力と問題解決能力を身につけたトップリーダーとして活躍できる人材。

大学院（看護学研究科）

【博士前期課程】

＜研究者養成コース＞

人間の尊厳を基盤とし、広い視野に立って看護学の深奥を究め、保健・医療・福祉環境の変化に創造的に対応できる専門知識と技術及び研究能力をもった人材を育成します。

＜高度実践者養成コース（助産学領域）＞

人間の尊厳を基盤とし、広い視野と高邁な倫理観に立って、助産学を取り巻く環境変化に自律して対応できる優れた専門知識と技術及び課題解決能力をもった助産師を育成します。

＜高度実践者養成コース 診療看護師（NP）プライマリ・ケア領域＞

人間の尊厳を基盤とし、広い視野と高邁な倫理観に立って、社会の環境変化に対応できる専門知識と技術及び研究能力をもった高度実践者としての診療看護師（NP）を育成します。

【博士後期課程】

人間の尊厳を基盤とし、広い視野と高邁な倫理観に立って、看護学の発展に寄与する研究を自律的に継続できる研究力と、質の高い大学教育及び継続教育を実現するための教育指導力を兼ね備えた人材を育成します。